



POWER CORDS

貴方のシステムに大地(LANDA)の恵みを。

AC LANDA, AC LANDA SG, AC LANDA RH



AC LANDAのワイヤー部は純スウェーデン製です。これは、JORMA DESIGNが日本の電源事情を考慮に入れ設計し、且つPSE適合性検査に合格したオーディオ・グレードの
高品位ACワイヤーです。
尚、採用されるJODELICAのACコネクタは多国籍の部品等を使用し、国内の工場で最終仕上げを行なっています。これらも、PSE適合性検査に合格した製品です。

AC LANDA

曇りのない銅のサウンドを味わう、ナチュラルな透明感を追求したロングセラー。

■ パーニン・タイム:200時間(All AC LANDA Series)

■ AC LANDA(ACランダ)の特徴 ■

我々が、追い求めた理想はひとつ。

それはJORMA DESIGNの技術の高さを日本のユーザーに広めること。
そのためにはサウンド・クオリティを落とさずにPSEをクリアすること。

PSEが規定する厳しい基準を遵守しながら、ハイエンドのサウンド・クオリティを追及していく結果、実に完成まで3年という歳月を費やしました。
JORMA DESIGNの特徴である、「製造精度を設計精度に限りなく近づける」技術と、銅線の導体に純度の高いテフロン[®]の絶縁皮膜を施す技術は、ACコードにも反映され、複数本使用されても個体差が極めて小さいため、電気特性のばらつきを抑え、電源位相の一貫性を守る結果になりました。

銅は癖がなく、ナチュラルに音を伝える。—これはみなさんよくご存知の認識かと思えます。
しかし、今までにPSE適合性検査に合格したオール銅でできたACコードがあったでしょうか？

現在、PSEマークが表示されているほとんどのACコードは導線に銅を用いながらも、ACコネクタの接点部分には異種金属のブラスや燐青銅等が採用されています。
それではブラスや燐青銅を導体としたオーディオ用途のケーブルがあるかというところはありません。
その理由は電気抵抗や音質面が好ましくないからなのです。

しかしながら嵌合力が強いという特性により、ブラスや燐青銅が広く用いられてきました。
銅の音質を認めつつも、機械的特性面で用いられる例が少なく、そのため、今までオール銅のACコードが生まれなかったのです。

ならば嵌合力が強く、音質の良い銅製ACコードは開発できないだろうか。
ハイエンドという趣味商品だからこそ、音にも耐久性にも優れたものを提供したいと我々は考えました。

シーエスフィールドは、これらの盲点に着目し、コネクタ部分に電気銅を採用しました。
銅の特性である、音質的に癖がなくナチュラルな音はそのままに、嵌合力においてもブラス等に劣らない強度がある形状を設計した結果、電気抵抗が少なく、音質面と機械的安定面の両方に優れたACコネクタを開発することに成功し、厳しい様々な審査を経て、PSE適合性検査に合格しました。



Photo : JORMA AC LANDA



母なる大地にも似た揺るぎのない安定感と大海原へと流れゆく大河の躍動感

それはあたかも活力に満ちた動物のように

清かな風を受け、しなやかに揺れる樹木のように

偉大なる太陽のエネルギーを受けた大地がもたらす恵みは、

力強くもあり、あたたかく、

そして優しい

自然界は至高の美を我々に見せてくれる

ヨルマ・デザインのケーブル哲学がいまここに実現しました

優れた技術を誇るJORMA DESIGNのPSE適合性検査に合格した高精度ACワイヤーとJODELICAの電気銅をアッセンブルしたオーディオ・グレードのACコネクタとのコンビネーションによって、従来には存在しなかった、正に画期的な電源ケーブルAC LANDAが誕生しました。
他にはないユニークなワイヤー設計思想と新ACコネクタのコンビネーションは、すべてのリスナーをかつてないサウンド・クオリティの次元へ導きます。

■ 音質特徴 ■

貴方のシステムにAC LANDAをインストールしたその瞬間から、ナチュラルで透明感のあるサウンドに驚かれることでしょう。
スピーカーから音離れた広くて奥深いサウンド・ステージ、トゥワックリでも分解能に優れ、うるさくならず、倍音成分が損なわれないことから音楽演奏は瑞々しさを失うことなくリスナーを魅了します。

ライブ録音においてもAC LANDAは実力を発揮します。

主役とそれをひきたてる名脇役がいるからこそ最高の舞台が完成するように、AC LANDAは主旋律と伴奏それぞれに同じ明るさのスポットライトを当てることなく、主旋律、伴奏のコントラストを表現します。名演奏を繊細に忠実に再現する、正に演奏者の氣を伝えるACコードなのです。

AC LANDAは音楽ソースをきわめて正確に伝送するシステムであればあるほどその真価を発揮します。
また複数本を同時に使用しても品質のばらつきが少ないため、よりシステムの長所を引き出してくれます。

A message from JORMA DESIGN



JORMA KOSKI

日本市場において一番問題だった部分が、AC LANDAの完成によってようやく解決されました。
このケーブルは日本市場のために特別に設計したのですが、単にPSEの適合性検査に合格するために力を注いでいたわけではありません。
ご存知のとおり、最大の難点は日本が世界でもっとも低い100Vという電圧のシステムをとっていることです。
それは同じ出力ならばもっとも多くの電流が流れるわけです。アメリカ(120V)に比べて1.2倍、ヨーロッパ(230V)に比べて2.3倍の電流になります。
このことは、ACコードとACプラグの設計をより困難なものにし、完成に至るまで数年かかりました。
しかし、その結果、日本のオーディオ環境の最大の弱点がこのJORMA AC LANDAによって克服されたのです。

JORMA AC LANDA Series SPECIFICATIONS

* AC LANDA SG 及び AC LANDA RH は全て受注生産商品になります。

JORMA AC LANDA Series 共通事項 (ワイヤー部)					
導体抵抗	max 8.2Ω/Km	定格温度	-40/+100℃	内部被覆	MPR: melt-processable rubber
絶縁抵抗	min 5,000MΩ × Km	導体	銅	シールドング	Fe
試験電圧	3KV DC	導体絶縁体	FPI: テフロン	被覆	PVC: ポリ塩化ビニール
JORMA AC LANDA Series (コネクタ部)					
AC LANDA		AC LANDA SG		AC LANDA RH	
採用プラグ(オス・メス)	JODELICA/ ETP-850CU+ETP-320CU	採用プラグ(オス・メス)	JODELICA/ ETP-950SG+ETP-920SG	採用プラグ(オス・メス)	JODELICA/ ETP-960RH+ETP-930RH
極材質(ホット・ニュートラル)	ETP Copper	導体構造	ETP Copper, 特殊2層プレーティング (銅+純24K金)	導体構造	ETP Copper, 特殊4層プレーティング (銅+銀+純24K金+純ロジウム)

* JODELICA/ ETP-850CU, ETP-320CU, ETP-950SG, ETP-920SG, ETP-960RH 及び ETP-930RH は電気用品安全法の適合性検査に合格した商品です。

"AC LANDA SG" & "AC LANDA RH"

JORMA DESIGN
MADE IN SWEDEN

あらためてAC LANDAワイヤーのポテンシャルの高さを思い知らされた。
AC LANDAの設計者でもあるJORMA DESIGN社のJORMA KOSKI氏に脱帽である。
ロングセラーのAC LANDAに新開発・高性能のACプラグ搭載バージョンが遂に誕生。

■ AC LANDA SG, AC LANDA RHの特徴 ■

JORMA DESIGNの特徴である、「製造精度を設計精度に限りなく近づける」技術と、銅線の導体に純度の高いテフロン絶縁皮膜を施す技術は、ACコードにも反映され、複数使用されても個体差が極めて小さいため、電気特性のばらつきを抑え、電源位相の一貫性を守る結果になりました。

各機器に電源を供給するACコードの統一は、音楽再生で表現される三次元空間の揺らぎを極力抑え、リスナーのサウンドイメージをより新鮮かつ鮮明に提供してくれます。

この高精度なワイヤーにJODELICA新開発の電解タフピッチ銅を採用したオーディオ・グレードのコネクター、ピュア・銅・シリーズ(ETP-850CU & ETP-320CU)をアッセンブルした"AC LANDA"が現在ハイエンド電源ケーブル市場の定番となっています。これにより、多くのリスナーがかつてないサウンド・クオリティの次元へ導かれました。

そして、これらのコネクターをさらに進化させたものが、JODELICAのピュア・銅・SGシリーズ(ETP-950SG & ETP-920SG)及びピュア・銅・RHシリーズ(ETP-960RH & ETP-930RH)です。

これらの電解タフピッチ銅コネクターには、全音域におけるサウンドステージ、マイクロ・ダイナミクス、音調および音色等、音楽のディテールをより高精度に表現するため、非磁性多重層プレATINGが施されています。

この処理は音質変化を加えるアプローチを意味するものではありません。むしろ新開発の電解タフピッチ銅、素材そのもののアドバンテージをより明確化するための正攻法の設計です。

優れた技術を誇るJORMA DESIGNの完成されたACワイヤーとJODELICAの新ACコネクターとのコンビネーションによって、従来の方法では成し得なかった、正に空前の電源ケーブル"AC LANDA SG"及び"AC LANDA RH"が誕生しました。

AC LANDA SG

2層プレATINGからの新たな始まり。AC LANDA飛躍モデル。

■ 音質特徴 ■

● パーンイン・タイム:200時間(All AC LANDA Series)

一層ダイナミックで色彩豊かな表現が可能となります。情報量の増加とともに音楽の持つ躍動感が引き出されます。豊かな倍音、濃淡と陰陽そしてその諧調表現、さらに音の密度と質感の高まりは聴き手を今まで以上に音楽へと引き込む魅力を持ちます。三次元定位は音楽再生の重要なファクターの一つであり、AC LANDA SGはその領域にもっとも近づく存在になりました。美しい響きを伴った時空間を得ることで、音楽は初めて生命を宿します。

特に、西洋音楽が醸し出す芳醇な味わい。豊かな文化的背景と歴史、そして旋律がエキゾチックな香りを残して消えていきます。今までのACコードに希薄だったホールトーン、倍音感、方位感、遠近感そしてそれらを含むライブ感を失うことなく表現してくれます。



Photo : JORMA AC LANDA SG

AC LANDA RH

4層プレATINGで更なる進化を遂げた、AC LANDAシリーズ最高傑作。

■ 音質特徴 ■

● パーンイン・タイム:200時間(All AC LANDA Series)

一層ヴィヴィッドで、引き締まった新次元のハイレゾリューションを達成します。さらにバランスのとれた、緻密で正確な三次元定位をもたらす、破綻しない安定感のある音楽再生を実現します。

倍音はより明瞭で溢れんばかりの臨場感を体感頂けます。これにより、音楽表現における総合的向上が可能となります。

音楽が再生された瞬間に、最高の、最良の、素晴らしい、気持ちの良い、リラックス、瑞々しい、澄み切った、愛らしい、凛々しい、力強い、音色がいい、そこで演奏していると言ったことばが次から次へ浮かびます。作曲家、演奏者、指揮者の表現と音楽の感動が伝わってきます。

感動がオーディオの壁を乗り越え、音楽へと誘ってくれるACケーブルの誕生と言えましょう。



Photo : JORMA AC LANDA RH

<< JORMA AC LANDA Series Q&A >>

Q1: 銅は錆びるのでは？

A: 銅は空気に触れることにより酸化しますが、酸化対策として以下の対策を講じています。

※ピン(アースピンを含む)の酸化防止対策として、形成された刃や刃受けを酸性リンスにて表面をクリーニングし、付着しているオイル等を取り除きます。そのあとで酸化防止剤に浸し、抗酸化処置が完了します。

※AC LANDAシリーズには付属のキャップが付いております。長期間使用しない場合はこちらのキャップをお使いください。

Q2: AC LANDAをSGやRHにアップグレードすることは出来ますか？

A: お手持ちのAC LANDAからアップグレードは可能です。もちろん、AC LANDA SGからRHへのアップグレードも可能です。詳しくは販売店にお問い合わせください。

Q3: プレATINGの耐久性は？

A: 耐久性は非常に高いです。しかし、コンセントによっては、締め付けが極度に硬いものがあり、SG & RHプレATINGに限らず、いかなるプレATINGに対してもダメージを与えやすいものです。

※JODELICAのコンセント「THE SOUND SOURCE」はスクラッチフリー・ファイブ・リーブス・クランプ・デバイス(5枚の板ばねで構成された刃受け)を採用しており、接点にダメージを与えにくい構造となっています。

- 貴方のシステムに大地(LANDA)の恵みを -

JORMA DESIGN 日本総輸入元

シーエスフィールド株式会社

〒939-8064 富山県富山市赤田775-1
TEL: 076(491)2207 FAX: 076(491)3490
www.cs-field.co.jp customer@cs-field.co.jp

JORMA DESIGN お取り扱い店

※仕様・外観等は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。